

開催日時 : 令和4年5月9日(月) 14:00~  
場 所 : すみれ保育園  
出席者 : 第三者委員 西村尚志氏  
永沼嘉代子氏  
すみれ保育園 園長 渡辺幸子  
主任 手島千恵美

【議 題】

2021年度(2021年4月1日~2022年3月31日)を振り返って

●保育園の状況について

苦情は、利用者の視点から発せられているため、保育園が見落としていた問題を発見できる機会となることも多く謙虚に受け止めて早期対応を心がけ、事故を未然に防ぐことを心がけることを大切にし取り組むようにしている。

●保護者対応・保護者との連携について

職員間で保護者との信頼関係を築いていくことの大切さを確認

本音を語ることは難しい・・・語れないところに見えないところにも心を注ぐことの大切さ

●保育施設での事故防止及び事故発生時対応と保育園の安全管理体制

**事故の事例等に関する自用法や対応策を職場内で共有する**

→リスクや対応策を学び、組織として事故防止への意識や対応の向上を図る

▶通園バスの事故(7月 中間市)

・バス運行マニュアル

・自動車送迎

▶生け垣などの隙間から男の子が1人で外に出て川で溺れ死亡(4月 広島市)

・近くにため池や川があるか

・子どもが抜け出せる幅の箇所チェック

※保護者へのお便り等は字が多いとなかなか見てもらえないのでイラスト等でわかりやすくすることの大切さをご指導していただく。

**2022年度の保育所指導監査の見直しがあったことを報告**

見直しに至った経過は令和3年7月29日に中間市にて送迎バス内に取り残された児童が死亡するという痛ましい事案が発生

二度と繰り返さないよう保育所等において常に安全管理等の確認を強く意識するため

令和4年度からこれまでの「一般指導監査(標準型)A型」に加え

「事前に日時を通告する一般指導監査(安全重視型監査)B型」

「監査当日に通告安全管理重点確認監査」C型

今後の指導監査は、A・B・Cの3つの類型により行うこととなる。

●安全衛生推進者・遊具安全点検

安全衛生に関する職員の意識向上に向け、定期的に話し合い子どもたちにとってよりよい環境づくりを行っていく。